参考資料２－１－２

世界自然遺産に関する地域課題への今後の対応について

１．地域課題に関する検討・合意形成を進めるための考え方（案）

世界自然遺産の保全管理に関する課題について、地域への説明や合意形成を進めるにあたっては、「同じものを見て、考える」「地域の暮らしの実情に合った管理のあり方を進める」「過去の取組を丁寧に評価・検証する」の３点が、重要と考える。

この観点を踏まえつつ、以下の取組みを順次進めていくこととしたい。

①定期的な情報発信

小笠原諸島の世界自然遺産の価値は、その多くが属島や山域の生態系であり、一般的には、村民の日常生活から遠いものだと認識されており、また、小笠原で実施されている遺産管理のための事業は多岐に渡る。村民に対して、全ての情報を一度に周知することは難しいことから、定期的な情報発信を検討する。

（＊１）村民だよりの紙面の活用、小笠原自然情報センター便りの季刊化、基礎資料集の充実、小笠原自然情報センターの Facebook の開設、地域連絡会議 ML の有効活用などが考えられる。

②会議の透明性の確保

世界遺産関連事業に関する検討会を、できる限り（＊２）小笠原でも傍聴できるようにする。（希少種情報等の機密情報を扱う会議を除く。）また、会議の開催案内を地域連絡会議ＭＬで共有するなど。

（＊２）現時点では、TV 会議室の確保等に困難が伴う。世界遺産センター（仮称）の有効な運用方法を検討する。

③意見交換会の開催

幅広く住民からの遺産管理に関する意見を吸い上げられるようにするために、定期的な意見交換会を開催する。

④実務者会議・地域課題検討ＷＧの開催及び専門家との連携

特に地域住民の協力が必要な事業や住民の不安や懸念が多い事業については、個別に実務者会議や地域課題検討ＷＧを開催し、地域としての考え方のとりまとめをする。科学的な助言が必要な場合は、科学委員会等の専門家に助言を求め、科学的な見地からの検討が円滑に進められるようにする。

⑤住民の意見に答えるための仕組みの構築

情報センター便りによるＱ＆Ａ方式の回答、説明会の追加開催、実務者会議・地域課題検討ＷＧの開催などの方法を検討する。事業の実施が決定する前の回答を目指し、実施時期に応じた手法を選択する。

２．地域連絡会議下部地域課題ワーキンググループの設置について

（１）平成２６年度の取組の試行状況

平成２６年度は、地域の課題の解決に向けた取組のひとつとして、新たな外来種の侵入・拡散の防止、オガサワラオオコウモリ等について、地域連絡会議の関係団体にワーキンググループとして集まっていただき、地域における個別課題の解決のための取組について議論し、一部について試行を行った。

（２）地域連絡会議下部ワーキンググループの位置づけについて

平成２６年度の取組の試行の中で、ワーキンググループの位置づけが不明瞭との指摘を受けている。地域連絡会議との関係を明確にするため、以下の点について、ご意見を頂きたい。

- 小笠原諸島世界自然遺産地域連絡会議設置要綱第 7 条「地域連絡会議の運営に関して必要な事項」として、本ワーキンググループの設置を位置づけてはどうか。
- 設置したワーキンググループの名称は、地域連絡会議下部「●●に関する（個別課題）ワーキンググループ)」としてはどうか。

（３）ワーキンググループの構成

世界自然遺産に関わる地域での課題についての議論は具体的な内容が多いので、実務者で議論を進めた方が良いとの指摘、また、地域連絡会議の構成団体だけでは十分な議論ができないとの指摘がある。このため、以下の点についてご意見頂きたい。

・地域連絡会議の構成機関・団体に加えて、内容に応じて、実務に関わる関係者を含めて、柔軟に構成してはどうか。

（４）検討の進め方

今後、実践的でわかりやすい検討のあり方が求められている。このため、問題となる箇所の現地調査を行うこと、必要な取組を実際に試行することなど、解決すべき具体的な課題を現場で共有できるように進めていきたい。また、実施した取組は、地域連絡会議や科学委員会への報告等を行い必要な助言を受けることとする。

なお、小笠原の遺産管理に関連する会議は数多いことから、WG の設置にあたっては他の会議との連携を含め効率的・効果的な運営に努めるものとする。

標準的な地域連絡会議下部 WG の進め方の例

	検討内容
第１回	①現地調査 ②会議の議事 ◇課題の整理と必要な対策の項目の抽出 ◇対応方針の骨子（案）の提示
試行的取組実施	必要に応じて、試行的な取組を実施し、課題を抽出する。
第２回以降	対応方針、役割分担及び実施計画（「対応方針等」という）の案の策定
地域連絡会議	【地域への説明会】必要に応じ地域への説明を行う(村民意見交換会含む)。
	【実務者事前調整】本会の前に実務者の調整を行う。
	【本会】WG でとりまとめた対応方針等に関する検討
科学委員会	◇地域連絡会議（WG 含む）でとりまとめた対応方針等に対する科学的助言